

## 日本アエロジルが創立 50 周年を迎えます。

- ・ ドイツと日本という2つの文化の違いを乗り越え、高い技術力をもって成長
- ・ 特殊表面処理アエロジルをはじめ、日本発のロングライフ製品を開発

本日、日本アエロジル株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:マイケル・ドルーダ)は、創立 50 周年を迎えます。

当社は、1966 年 11 月 1 日、ドイツのデグサ AG(現エボニック インダストリーズ AG)と三菱金属鉱業株式会社(現三菱マテリアル株式会社)が出資し誕生しました。

創立 2 年後の 1968 年、三重県四日市市にてデグサ AG による技術支援のもと日本初の親水性フュームドシリカ(AEROSIL<sup>®</sup>/アエロジル)の生産に成功し、以降特殊表面処理アエロジル、疎水性フュームドシリカ、二酸化チタンを生産しています。ドイツと日本という異なる文化の違いを乗り越え、高い技術力をもって成長を続けてきました。

「お客様を成功に導くソリューションを提供する」という理念のもと、研究開発から製品化まで、お客様のニーズに応じた製品とサービスを提供し、アエロジルの用途は日用品からハイテク機材まで多岐にわたります。

これまで 63 製品を開発し、1982 年に開発した特殊表面処理アエロジル(SMA)は当社の技術力を象徴する製品として今では幅広い業界で採用され、その翌年にお客様と共同開発したトナー向け製品も業界内で高い評価を獲得し続けています。

2011 年の東日本大震災以降は、災害時においても継続的な製品供給ができる生産設備や環境を整え、さらに本年 8 月には SMA に対し ISO22301(事業継続マネジメントシステム)を取得し、リスクマネジメントを強化しています。

今後もお客様の信頼できるパートナーとして、お客様、そして社会のために取り組んでまいります。

2016 年 11 月 1 日

樋口 嗣洋  
総務&コミュニケーションズ

四日市工場  
〒510-0841  
三重県四日市市三田町 3 番

TEL 059-345-5111  
FAX 059-346-7016  
tsuguhiko.higuchi@evonik.com

日本アエロジル株式会社

〒163-0913  
東京都新宿区西新宿 2-3-1  
新宿モリス 13 階

[www.aerosil.jp](http://www.aerosil.jp)

#### 日本アエロジル株式会社 会社概要

設立: 1966年11月1日  
株主: エボニック ジャパン株式会社 80% 三菱マテリアル株式会社 20%  
資本金: 10億円  
本社所在地: 東京都新宿区西新宿2丁目3番1号 新宿モノリス 13F  
製造・研究所: 三重県四日市市三田町3番地  
従業員数: 157名(四日市134名)※2016年11月現在  
事業内容: 親水性・疎水性アエロジル(乾式法超微粒子シリカ)、乾式法超微粒子、二酸化チタンの製造・販売

#### エボニック インダストリーズについて

ドイツのクリエイティブな産業グループであるエボニックは、スペシャルティケミカルの世界的リーダーです。利益をともなう成長と企業価値の持続的な向上は当社の企業戦略の要です。また世界のメガトレンドである、健康と栄養、資源の効率化、そしてグローバル化に呼応する形で事業をおこなっています。エボニックの強みは、革新的な能力と統合的な技術プラットフォームです。

エボニックは100か国以上で活動しており、2015年度は33,500人以上の社員を有し、総売上高は約135億ユーロ、EBITDA(金利・税金・償却前利益)は約24.7億ユーロを計上しました。

#### 免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。